

平成 27 年度事業報告書

第 1 会 議

総 会

- 平成 27 年 5 月 17 日 第 1 号議案 平成 26 年度事業報告書及び財務諸表の承認を求める件
第 2 号議案 役員（理事・監事）の選任の件

理 事 会

- 平成 27 年 4 月 24 日
 - 平成 26 年度事業報告書及び財務諸表について
 - 役員（理事・監事）の選任について
 - 執行役員（専務理事）の選定について
 - 通常総会提出議案について
 - 第 1 号議案 平成 26 年度事業報告書及び財務諸表の承認を求める件
 - 第 2 号議案 役員（理事・監事）の選任の件
- 平成 27 年 5 月 17 日
 - 業務執行理事の選定について
 - 会長の選定について
 - 副会長、専務理事及び常務理事の選定について
 - 名誉会長及び顧問について
- 平成 28 年 3 月 18 日
 - 平成 28 年度事業計画（案）及び予算（案）について

常任理事会

- 平成 27 年 4 月 24 日

協議事項

- 理事会・総会提出議案について
- 障害年金の診断書の様式変更及び障害年金制度の周知依頼について（厚生労働省年金局より）
- 各支部開催の研修会、講演会の経費補助について（研修委員会より）
- レセプト分析調査の今後について

報告事項

- 平成 26 年度決算等
- 適正透析普及部会（支部長会）等の開催

- 平成 27 年 5 月 16 日

協議事項

- 平成 27 年度通常総会及び通常理事会について
- 平成 27 年度レセプト分析調査スケジュール（案）について
- 平成 27・28 年度委員会委員長等推薦について

3. 平成 27 年 6 月 19 日

協議事項

- (1) 委員会副委員長，委員及び担当理事の委嘱について
- (2) 平成 27 年度透析導入に関する調査研究費（愛知県透析医会）について
- (3) 「透析施設における感染対策及び感染患者数の現況に関するアンケート」に関する調査研究費について
- (4) 各支部開催の研修会，講演会の経費補助について（研修委員会より）
- (5) 熊本県での更生医療と薬局に関する問題の経緯と今後の対応について
- (6) 透析保険審査委員懇談会（6 月 26 日）資料及び診療報酬改定要望事項の検討について
- (7) 支部長会（6 月 26 日）議題について
- (8) 業務執行理事の COI 自己申告書について
- (9) 協賛及び協賛金のお願い（透析技能検定試験制度協議会より）

報告事項

- (1) 事業報告書（内閣総理大臣あて）
- (2) 委員会報告
研修委員会

4. 平成 27 年 7 月 24 日

協議事項

- (1) 要望書提出（厚生労働省医政局長あて）
「アセテート・フリー・バイオフィルトレーション療法用製剤の安定供給確保のお願い」について
- (2) 「PTA（経皮的シャント拡張術 K 616-4）関連入院が短期滞在手術基本料の対象とされた場合の影響に関する緊急アンケートのお願い」について
- (3) 診療報酬改定要望等（7 月 27 日，厚生労働省保険局医療課提出資料）について
- (4) 日本透析医会創立 30 周年記念事業について

報告事項

- (1) 委員会報告
広報委員会
- (2) レセプト分析調査システム構築の進捗状況

5. 平成 27 年 9 月 25 日

協議事項

- (1) バイフィルについての厚生労働省申し入れ書について
- (2) 人工腎臓透析用剤の安定供給確保に関するお願いについて
- (3) 各支部開催の研修会，講演会の経費補助について（研修委員会より）
- (4) 日本透析医会創立 30 周年記念事業実行委員会について

報告事項

- (1) 公募研究助成申請状況
- (2) 厚生労働省保険局医療課訪問（7 月 27 日）
- (3) 研修セミナー（10 月 4 日）等スケジュール

6. 平成 27 年 10 月 23 日

協議事項

- (1) レセプト分析調査（中間報告）について

- (2) 診療報酬改定要望について
- (3) 各支部開催の研修会，講演会の経費補助について（研修委員会より）

報告事項

- (1) 委員会報告
 - 研修委員会
 - 広報委員会
- (2) 「PTA（経皮的シャント拡張術 K 616-4）関連入院が短期滞在手術基本料の対象とされた場合の影響に関する緊急アンケート」調査結果
- (3) 平成 27 年度中間決算

7. 平成 27 年 11 月 27 日

協議事項

- (1) 「2016 年度血液透析患者実態調査」（全腎協，透析医会，統計研究会）について
- (2) 「透析医療機関経営・施設実態調査 2015」について

報告事項

- (1) 平成 28 年度診療報酬改定要望
 - 厚生労働省保険局医療課訪問（10 月 29 日）
 - 日本医師会訪問（11 月 17 日）
- (2) 高齢化社会に向けた在宅医療の検討小委員会（11 月 11 日）
- (3) 平成 27 年度公募研究助成審査結果一覧

8. 平成 27 年 12 月 18 日

協議事項

- (1) 「腎臓移植施設資格基準に基づく資格更新予定のお知らせ」について
- (2) 平成 28 年度事業計画（案）策定について
- (3) 各支部開催の研修会，講演会の経費補助について（研修委員会より）

報告事項

- (1) レセプト分析調査（最終報告）
- (2) 「透析医療機関経営・施設実態調査 2015」調査協力をお願い

9. 平成 28 年 1 月 22 日

協議事項

- (1) 平成 28 年度事業計画（案）策定について

報告事項

- (1) 透析医療機関経営・施設実態調査 2015
- (2) 平成 28 年度診療報酬改定の骨子案（中医協資料抜粋）
- (3) 内閣府による法人立入検査（2 月 24 日）

10. 平成 28 年 2 月 26 日

協議事項

- (1) 平成 28 年度事業計画（案）・予算（案）について
- (2) 医療機関に委託した臨床研究について（旭化成メディカルより）
- (3) 日本透析医会創立 30 周年記念事業実行委員会（委員選定）について

報告事項

- (1) 委員会報告
 - 広報委員会

- (2) 平成 27 年度仮決算
- (3) 2016 年度血液透析患者実態調査（全腎協，透析医会，統計研究会）
- (4) 内閣府による法人立入検査結果
- (5) 平成 28 年度診療報酬改定（中医協答申）
- (6) レセプト分析調査の電算化対応

11. 平成 28 年 3 月 18 日

協議事項

- (1) 理事会提出議案について
- (2) 日本臓器移植ネットワーク会員について
- (3) 通常総会資料について（事業報告書等，監事選任，定款変更等）
- (4) 規程の制定について

報告事項

- (1) 委員会報告
 - 医療廃棄物対策部会
 - 「医療機関等における感染性廃棄物処理に関するアンケート調査結果と最近の取扱いに関する注意点について」（会員あて通知）

第2 委員会

平成 27 年度委員会開催状況

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

委員会（部会）	開催年月日	備 考
1. 適正透析医療普及推進委員会 (1) 適正透析導入部会 (2) 維持透析療法部会 (3) 適正透析普及部会 (4) 医療廃棄物対策部会 (5) 在宅血液透析部会	平成 27 年 6 月 26 日 平成 28 年 3 月 4 日	支部長会
2. 適正医療経済・制度調査研究委員会	平成 27 年 6 月 26 日	保険審査委員懇談会
3. 透析医療経営検討委員会		常任理事会で関連事項協議
4. 透析医療に関するグランドデザイン 作成に向けた検討会		
5. 広報委員会	平成 27 年 6 月 12 日 平成 27 年 10 月 9 日 平成 28 年 2 月 12 日	
6. CKD（慢性腎臓病）対策委員会		
7. 研修委員会	平成 27 年 5 月 17 日 平成 27 年 10 月 3 日	
8. 研究助成審査委員会	平成 27 年 10 月 23 日	
9. 災害時透析医療対策委員会	平成 27 年 6 月 28 日	災害時情報ネットワーク会議
10. 医療安全対策委員会 (1) 感染防止対策部会 (2) 医療事故対策部会		

平成 27 年度委員会報告

1. 適正透析医療普及推進委員会

(1) 適正透析導入部会

愛知県透析医会の透析導入に関する調査研究費として 50 万円助成した。当該調査結果に基づく実態報告については、日本透析医会雑誌に掲載する。

(2) 適正透析普及部会

平成 27 年 6 月 26 日、支部長会を開催した。①診療報酬改定要望について、②熊本県での更生医療と薬局に関する問題の経緯と今後の対応、③「透析医療事故調査報告 (H25)」及び「感染ガイドライン (四訂版)」について、④「サ高住」における在宅血液透析に関する課題、⑤自主機能評価指標について、各担当理事からの詳細な説明・報告に続き、関連事項の質疑応答を行った。

(3) 医療廃棄物対策部会

平成 28 年 3 月 4 日、①平成 26 年度に実施したアンケート結果報告 (日本透析医会雑誌 Vol. 30-No. 1 掲載) の反省を踏まえて、再度アンケート調査の実施の有無、②ジカウイルス感染症に関する医療廃棄物等について、意見交換を行い、「排出業者の責任、特にマニフェスト管理について」の啓発を行うこととした。

2. 適正医療経済・制度調査研究委員会

1) 平成 27 年 6 月 26 日、第 20 回透析保険審査委員懇談会を開催した。事前にアンケートを実施し検討事項 (67 件) 要望事項等 (173 件) に基づき、基本診療料、医学管理等、検査、投薬・注射、処置、手術の診療行為別に討論を行った。詳細な報告については、日本透析医会雑誌 (Vol. 30-No. 3) に掲載した。

2) 透析医療費の定点調査について、全国の病院及び診療所 (203 施設) の協力を得て、平成 27 年 6 月分外来透析レセプトの集計分析を実施した。調査結果は日本透析医会雑誌 (Vol. 31-No. 1) に掲載する。

3. 透析医療経営検討委員会

1) 平成 27 年 7 月、「PTA (経皮的シャント拡張術 K 616-4) 関連入院が短期滞在手術基本料の対象とされた場合の影響に関する緊急アンケート」を実施 (442 施設) した。

2) 平成 27 年 12 月、「透析医療機関経営・施設実態調査 2015」を実施 (593 医療法人) した。

4. 広報委員会

1) 日本透析医会雑誌発刊にかかる企画・編集等を討議し、Vol. 30-No. 1~No. 3 の 3 冊を発行した。

2) 平成 27 年 5 月、日本透析医会雑誌に掲載 (Vol. 19-No. 1~Vol. 29-No. 3) してきた「透析医のひとりごと」の 60 余人分をまとめ、書籍として発行した。

5. CKD (慢性腎臓病) 対策委員会

1) 平成 27 年度臓器移植普及推進月間を主催し、臓器移植推進国民大会を後援した。

2) (公社) 日本臓器移植ネットワーク運営事業に参画 (年会費 510 万円) し、腎移植の普及推進に協力した。

6. 研修委員会

1) 研修セミナー開催

① 平成 27 年 5 月 17 日、コクヨホール (東京) に於いて、透析医療における Current Topics 2015 「透析専門医と透析関連ガイドライン」 (東京開催) を開催し、300 名が参加した。

② 平成 27 年 10 月 4 日、朱鷺メッセ (新潟) に於いて、透析医療における Current Topics 2015 「透析

療法～その過去・今日・未来～」(新潟開催)を開催し、227名が参加した。

- 2) 支部(各都道府県透析医会等)が開催した研修会・講演会の経費の助成を行った。

支部名等	講演内容
〈青森県透析医会〉 平成27年 5月17日 第39回青森人工透析研究会	透析患者の骨代謝
〈福島県支部〉 平成27年 7月12日 福島県支部学術講演会	透析患者の死因第2位である感染症 ～透析施設で必要な感染対策とは～
〈北海道透析医会〉 平成27年 8月22日 平成27年度北海道透析医会学術講演会	透析療法における医療経済
〈鹿児島県透析医会〉 平成27年10月15日 鹿児島県透析医会学術講演会	透析患者におけるカルニチン補充療法を考える
〈静岡県透析医会〉 平成27年10月18日 第46回静岡県腎不全研究会	リン制限はいつからはじめるべきか：基礎医学からの提言
〈福岡県透析医会〉 平成27年10月29日 第57回福岡市透析集談会	循環器内科治療の現状と変遷 ～透析を含む腎不全に合併しやすい疾患に注目して～
〈愛知県透析医会〉 平成27年11月29日 平成27年度研修会	感染症マニュアル改訂について
〈宮城県透析医会〉 平成27年12月 6日 第44回宮城県腎不全研究会	低カリウム野菜について
〈大阪透析医会〉 平成28年 1月30日 大阪透析医会講演会	透析医療と医療安全～医療事故調査制度も踏まえて～
〈東京透析研究会〉 平成28年 2月21日 第44回東京透析研究会	透析患者の栄養管理
〈京都透析医会〉 平成28年 3月20日 第36回京都透析医会総会・学術集会	Onco-Nephrology—透析がん患者の診療実態—

- 3) 平成28年度の研修セミナーについて、平成28年5月15日(日)東京、平成28年11月6日(日)広島での開催を決定した。

7. 研究助成審査委員会

平成27年10月23日、公募研究助成申請27件について厳正なる審査を行い、以下のとおり13件(総額16,800千円)を採択した。(採択結果は、ホームページに掲載)

8. 災害時透析医療対策委員会

1) 平成27年6月28日、第16回災害時情報ネットワーク会議を開催し、各都道府県災害情報ネットワーク関係者など計80名が参加した。「日本透析医療災害支援チームJHATの立ち上げに際して」(一般社団法人日本血液浄化技術学会、山家敏彦理事長)の特別講演が行われた後、各支部からの活動報告(書面報告)、情報ネットワーク本部から平成26年度の活動報告と平成27年度の活動計画についての説明等が行われた。会議の詳細は、日本透析医会雑誌(Vol.30-No.3)に掲載した。

2) 以下の地震等に対応して、災害時情報活動を行った。

- ・宮城県沖を震源とする地震(M6.8)、岩手県花巻市で震度5強(平成27年5月13日6時12分)
- ・小笠原諸島西方沖を震源とする地震(M8.5)、東京都小笠原村、神奈川県二宮町で震度5強(平成27年5月30日20時24分)

- 大分県南部を震源とする地震 (M5.7), 大分県佐伯市で震度 5 強 (平成 27 年 7 月 13 日 2 時 52 分)
- 台風第 15 号による熊本県での暴風・豪雨 (平成 27 年 8 月 25 日)
- 台風第 18 号による関東, 東北での豪雨災害 (平成 27 年 9 月 7 日~11 日)
(9 月 10 日 栃木県・茨城県, 9 月 11 日 宮城県に大雨特別警報)
- 阿蘇山に火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3 (入山規制)) (平成 27 年 9 月 14 日)

3) 平成 27 年 9 月 1 日, 第 16 回災害時情報伝達訓練を実施した。参加施設は, 直接本部ホームページに入力いただいた施設, および都道府県または地域で独自に行った訓練の参加施設を加えると 44 都道府県で計 1,658 施設が参加し, 昨年度の 1,576 施設を上回り, 2000 年の訓練開始以来, 過去最高となった。

また, イリジウム衛星携帯電話を用いた通話及び電子メール送信訓練では, 本部へ 8 施設, 副本部へ 8 施設が発信, メール送信は 6 件だった。また, 登録施設以外の施設より, 本部との通話が 2 件, 副本部への通話が 1 件, およびメールが 1 件あった。

北海道 = 6	青 森 = 2	岩 手 = 4	宮 城 = 56	山 形 = 35	福 島 = 36
茨 城 = 40	栃 木 = 54	群 馬 = 1	埼 玉 = 4	千 葉 = 112	東 京 = 87
神奈川 = 38	新 潟 = 30	富 山 = 56	石 川 = 25	福 井 = 5	山 梨 = 27
長 野 = 74	岐 阜 = 3	静 岡 = 4	愛 知 = 146	三 重 = 22	京 都 = 38
大 阪 = 57	兵 庫 = 26	奈 良 = 1	和歌山 = 3	鳥 取 = 28	島 根 = 19
岡 山 = 60	広 島 = 75	山 口 = 57	香 川 = 13	愛 媛 = 1	高 知 = 35
福 岡 = 130	佐 賀 = 27	長 崎 = 3	熊 本 = 81	大 分 = 38	宮 崎 = 47
鹿児島 = 24	沖 縄 = 28				

4) 情報システム・メールリングリスト保守管理

- 「透析医療災害対策メールリングリスト」 taisaku_ml
- 「災害時情報ネットワークメールリングリスト」 joho_ml